



第73号



TOKUSHIMA PREFECTURAL INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION



2018.05

発行／公益財団法人徳島県国際交流協会

TEL : 088-656-3303



H29年度のTOPIAの
活動写真だよ！



昨年度は当協会の活動に対しまして御理解、御協力いただき誠にありがとうございました。皆様方からのご支援により、昨年度も地域に根ざした国際交流、国際理解の取り組み、更には在住外国人に対する支援の取り組みを進めることができました。

今年度はこれまでの事業に加え、新事業として「通訳人材情報一元化事業」及び「災害時外国人強化事業」を実施いたします。

「通訳人材情報一元化事業」では、2021年に関西全域で開催される生涯スポーツの国際総合競技大会「ワールドマスターズゲームズ2021関西」において、多くの通訳が必要となります。本県においては、ゴルフ、カヌー、トライアスロンなどの5競技6種目に約4,000人も参加者が見込まれております。また、30年以内の発生確率が70～80%の南海トラフ巨大地震の大規模災害に備え、発災後すぐに避難所等への通訳ボランティア派遣を行えることが重要であります。こうした状況を踏まえ、県内の通訳人材に関する現状を調査・把握することにより、通訳の派遣要請等にすみやかに対応できる環境の整備を図ります。

「災害時外国人支援強化事業」では、南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害等に備え、増加傾向にある在住外国人や訪日外国人を「災害弱者」にしないため、当協会が以前に作成いたしました防災ハンドブック等の改訂及び更なる多言語化、外国人を対象とした防災啓発を強化することにより、非常時・平常時に関わらず外国人が滞在しやすいまちづくりを推進いたします。

今年度も徳島県での国際交流、国際理解、多文化共生の推進に努めてまいりますので、引き続き当協会への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人徳島県国際交流協会 平成30年度事業計画

○ 国際交流及び国際協力の推進

★阿波おどり交流事業

時期：平成30年8月14日（火）

場所：市内演舞場

- ・伝統的な郷土文化である阿波おどりにおいて、在住外国人と県民による混成連「あらそわ連」でおどりを共に楽しみ、相互理解を深め、国際親善を図ります。

★ホームステイ・ホームビジット受入事業

時期：秋頃

場所：徳島県内

- ・徳島県在住の留学生を対象に1泊2日のホームステイ、日帰りのホームビジットを実施致します。受け入れに興味のある方はお問い合わせください。

★在外県人会及び海外移住家族連絡交流事業

★中高校生夏期英語セミナー

時期：平成30年8月12日（日）～14日（火）

場所：徳島県内

- ・外国語指導助手（ALT）と県下中学生、高校生を対象に宿泊施設で合宿を行い、英語によるコミュニケーションをとって地域の国際化を担う青少年の育成を図り、異文化理解を深めます。

★外国人による日本語弁論大会

時期：平成30年7月22日（日）

スピーチの部：午後1時30分～午後4時30分

交流の部：午後4時45分～1時間程度

場所：あわぎんホール 5階小ホール

- ・県内在住外国人が日本語での弁論とともに会場参加者との意見交換や交流会を行い、異文化理解、多文化共生の促進を図ります。

○ 多文化共生及び国際理解の推進

★外国人にやさしい徳島づくり推進事業

★ ONE WORLD こども支援事業

○ 国際交流・多文化共生・国際理解に係る情報の収集及び発信

★とくしま国際戦略センター推進事業

★情報誌「AWA LIFE」及び「阿波生活」の発行

★機関誌「TOPIA」の発行



あらそわ連



ホームステイ・ホームビジット



中高校生夏期英語セミナー



○ 受託事業

- ★外国青年招致事業
- ★国際交流・協力ボランティア普及事業
- ★徳島で暮らす外国人のための日本語教育事業
- ★外国人にやさしい徳島づくり推進事業
- ★とくしま国際戦略センター推進事業
- ★外国人観光客案内事業
- ★旅券発給補助事業



日本語教室



専門ボランティアスキルアップ



防災センタースタディツアー



国際理解支援講師派遣



国際理解支援フォーラム



日本語弁論大会

○ H30年度新規事業

★通訳人材情報一元化事業

近い将来に開催される世界的規模のスポーツ大会、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、県内の通訳人材に関する状況を調査・把握することにより、通訳の派遣要請等にワンストップで対応できる環境の整備を図ります。

★災害時外国人支援強化事業

南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害等に備え、増加傾向にある在住外国人や訪日外国人を「災害弱者」にしないため、災害時外国人支援体制の強化と外国人を対象とした防災啓発をすることにより、非常時・平常時に関わらず外国人が滞在しやすいまちづくりを推進します。

3月に多言語相談員（中国語）の福見さんがTOPIAでの任期を終えられました。在任中は徳島県の国際交流推進などに努めていただきました。これからの益々のご活躍を期待しております！また、福見さんの後任者として劉青さんが4月から着任いたしました。

出合いに感謝

前中国語多言語窓口相談員
福見 尚美

3年前トピアに来たばかりのころは、トピアがどんなところで、具体的には何をしているのかよく知りませんでした。私のトピアでの主な仕事は、徳島在住外国人の生活相談や中国語情報誌『阿波生活』の発行、それに外国人旅行者への観光案内などでしたが、その他にも多岐に渡るトピアならではのいろいろな仕事をさせていただきました。例えば、日本語教室、外国人による日本語弁論大会、あらしわ連、国際理解支援フォーラム、いろいろなボランティア活動に関わる仕事などです。これらの仕事を通して少しずつ徳島在住の外国人や徳島の国際交流の状況、または観光地の情報について知ることができ、多くの方々と知り合うことができました。直接お会いした方、電話でお話させていただいた方、また、『阿波生活』を読んでいただいた方、メールでやりとりさせていただいた方、そして私の知らないところでご協力いただいた方も大勢いらっしゃると思います。皆様のご理解とご協力のおかげで今日までやって来ることができました。どの仕事も私にとっては簡単なものではありませんでしたが、その反面やりがいもありました。少しでも皆様のお役に立てたのであればうれしく思います。トピアでの3年間は何ものにも代えがたい有意義な日々でした。たくさんのお会いがあり、私の世界が広がりました。

最後になりましたが、この場をお借りして関わったすべての方々にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



福見さん

新朋友！

新中国語多言語窓口相談員
劉 青



劉さん

4月初めに、早く桜を見たいという気持ちで上海から日本に帰ってきました。バスが神戸を通過し、橋を渡ると赤々としていた街の明かりが消えると同時に、いろいろな思い出が浮かんできました。

二十数年前の1月14日に私は東京を初めて訪れ、美しい和服に心を奪われました。日本人はとても伝統衣装を大事にしていると感じ、次の日が成人式だと知りました。

留学して初めの3カ月の生活は辛く、故郷が恋しくなり、中国の作家が書いた事がある上野公園に行きました。4月の公園では、桜が風の中で舞い散り、宴を楽しんでいる花見客の人たちは私が全然聞き取れない話をしていました。その場にいた私はとても浮いている気持ちになり、寂しくなりました。

卒業後、中国に帰国して長い間、日中貿易の仕事をしていました。その間、通訳を始め、様々な仕事に携わりましたが、どんな仕事でも人の心は同じだと痛感しました。

徳島に住む前にインターネットで徳島の事を調べ、日本の友人にも聞いたりしましたが、住んでみるとお寺を参拝したり、近所の方に旬の野菜をいただいたりとなにもし楽しい事を沢山発見しました。

この4月から徳島県国際交流協会で中国語の多言語窓口相談員として着任いたしました。徳島の在住外国人の方が住みやすくなる為のお手伝い、また世界中の人が徳島を訪れ、好きになっていただけるよう、努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

JICA徳島デスク 国際協力推進員交代のご挨拶

Think globally, Act locally

徳島から地方創生でつながる世界！

上西 はるか

JICA四国の徳島県国際協力推進員として活動したこの2年間を振り返り、関わってくださった全ての方々に改めて感謝しています。約2年半前、青年海外協力隊としてケニア共和国での2年の活動を終え、地元・徳島に帰ってきた私は眉山の頂上から徳島の街を眺めながら、

「徳島の素晴らしい人や企業と世界とを繋げられるような仕事がしたい」と思ったのを覚えています。それから、幸運なことに国際協力推進員に就任することが出来ました。業務を通じて、数えきれない出会いを経験し、皆さ一人ひとりのおかげで徳島の素晴らしい人やモノを再発見・再認識することが出来ました。また、世界は広いようで狭く、遠いようで繋がっているということも改めて感じました。

これから、立場は変わりますが、引き続き徳島で、徳島の資源を活かし、世界と徳島をよりよくするために、これまでの経験を生かしていきたいと思っています。

出前講座やイベントにご参加・ご協力頂いた皆さん、TOPIAで一緒に働いた職員の皆さん、JICA研修員の皆さん、関わって下さった全ての皆さんの支えがあって無事に2年間務めることが出来ました。今後も徳島での国際協力・地域活性には積極的に関わっていききたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。



上西さん

長田さん

長田 有加里

はじめまして、3月中旬よりJICA国際協力推進員のバトンを引き継ぎました。徳島生まれ徳島育ちですが、これまで開発途上国で計11年、その他県外で国際協力の仕事に携わり、久しぶりに徳島にUターンしました。仕事では、主に住民参加による地域づくり・教育

開発に取り組んできました。「住民参加による開発」というと、地域の人たちと繋がり、地域について対話し、協働で地域をよくしていくこと。私は山と田んぼに囲まれた自然が豊かな土地で、地域のみんなに見守られて育ったので、その環境が「住民参加による地域づくり」に関わる私の原点になっていると感じています。

昨今、JICAが開発途上国で協力するアフリカやアジアの国の人々が、たくさん徳島を訪れていることをご存知ですか？日本の中でも地方の小さい徳島で、地域が元気になるビジネスやボランティア活動が活発に行われていることから、地域づくりのヒントを得ようと研修に訪れているのです。徳島の豊かな自然と独自のユニークな文化・人。その魅力を発信し、世界共通のテーマである「持続可能な開発」に向けて、徳島から世界と繋がる輪をさらに広げていくよう、推進員のバトンを引き継ぎ活動していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

地域日本語指導ボランティア養成講座 in 藍住

～外国人の方への日本語の教え方を一緒に勉強しませんか？～

藍住町国際交流協会では、「日本語指導ボランティア養成講座」を開催します。

「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」のテキストにそって48時間で日本語の教え方を勉強します。

ボランティアとして日本語支援の活動をしてみませんか？

日程：土曜日 10:00～12:00 13:00～16:00 (1日原則5時間)

前期：青木 洋子先生(6月2日、6月9日、6月16日、6月23日、6月30日)

後期：山田 多佳子先生(7月7日、7月14日、7月21日、7月28日、8月4日)

会場：藍住町福祉センター2F(088-692-9951) 6月16日、6月23日、7月28日の会場は勤労女性センターとなります。

参加費：無料(テキスト要購入)*詳細はTOPIAホームページをご覧ください(この事業は文化庁事業です)

お問い合わせ・申込先：藍住町国際交流協会事務局 担当：松田

藍住町社会福祉協議会内TEL：088-692-9951 FAX：088-692-1626 E-Mail：aizumi_kokusai@yahoo.co.jp



～県内国際交流団体活動紹介～

四国のへそから世界へ発信

三好市国際交流協会
 事務局長 古田 やえみ

思えば37年前！1980年に細々と活動を始め、1984年「三好郡青年国際交流協会」を立ち上げました。その後「三好市国際交流協会」と名称を変更。ボランティアとして活動を続けてきました。

当時池田町では「ジャンボーズ英語セミナー」が年1回開催され、英語の町として知られる存在でしたが、普段は街中で外国人を見かけることもなく、外国人と英語で話す機会もほとんどありませんでした。「どうにかして外国人と交流してネイティブな英語を使う機会を増やし、外国の文化をもっと知る機会を得たい」との思いで結成し、当初は中国、アメリカ東海岸、東南アジア、ヨーロッパ等を訪問し異文化の交流を続けていました。活動を続けていく中で、次のステップとして長く交流を続けることのできる友好都市を探し始めました。1986年に地形的にも多くの共通点を持つアメリカ合衆国オレゴン州ザ・ダルズ市と出会い、それから毎年相互間での大人や中学生・高校生の派遣・受け入れを続けてきました。

2016年からは三好市で中学生の1カ月短期留学事業が始まり、事前研修や受入先のザ・ダルズ市とのコーディネート等全面サポートをすることになり、三好市の中学生の国際性の習得の役に立てることは私たちにとっても大きな喜びとなっています。

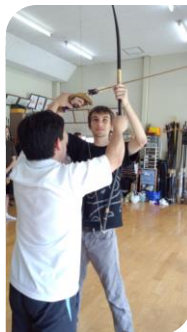
これまで日本の伝統文化である空手や剣道、生花、茶道、日本食体験（祖谷そば作り、うどん打ち体験、豆腐やこんにやく作り等）、日本のお正月体験のイベントでは、羽子板や地域の人からお手玉あそびを教えてもらったり、ベーゴマやメンコ、独楽なども多くの外国人と楽しみました。

またフランス人アーティストに講師に来ていただき地元の幼稚園児と大きな阿波和紙を使って共同制作をしたり、大和日英基金が企画する優秀なイギリスの人材を育てるプロジェクトへの協力や、2011年と昨年にはTOPIAから声をかけていただき「日本語指導ボランティア養成講座」も県西部で開催させていただきました。

昨年10月のラフティング世界大会では、通訳部会・宿泊部会の役員となり世界大会を微力ながら手伝ってきました。今年はウェークボード世界大会もあり、たくさんの外国の方と話す機会も増えることと思います。

昨年末からはアメリカ人講師による大人と子どものための英語教室も始めました。会員においては仕事をもちながらのボランティアでの活動で、様々な困難もありますが、幸い多くの方にご協力をいただき、現在まで活動ができたことを大変感謝しています。

これからも三好市や徳島県、大きくは日本のために前進していけたらと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



徳島から国際協力！！

～JICA 信頼で世界をつなぐ事業～



JICAでは、(1) 日本社会に対する開発途上国に関する「知見の還元」、(2) 自分に何ができるかを「考える機会の提供」、および(3) 地域での開発教育推進のための「橋渡し役」の3点に重点を置き、国際理解教育／開発教育の支援を実施しています。

教師海外研修 2018年度一般コース／パラグアイ 参加者募集中！

開発教育（国際理解教育）に関心を持つ学校教師及び教育委員会の指導主事等を対象に、実際に開発途上国を訪問することで、開発途上国が置かれている現状や国際協力の現場、開発途上国と日本との関係に対する理解を深め、その成果を、学校現場での授業実践等を通じて、次代を担う児童・生徒の教育に役立ててもらうことを目的に実施しています。研修参加後は、教育現場で開発教育を推進する中核となるような人材となってもらうことを期待しています。

□研修国：パラグアイ共和国

□海外研修期間：2018年8月8日（水）～8月18日（土）

□募集締め切り：2018年5月11日（金）必着

□募集対象：四国4県の国公立・私立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、特別支援学校、専門学校に勤務する教員（講師含む）



2018年度 JICA四国
教師海外研修 パラグアイ

もう一つの日本へ
参加者募集 8/8
8/19



お問合せ先：JICA四国 開発教育支援担当 井川
〒760-0028 香川県高松市鍛冶屋町3番地 香川三友ビル1階
電話番号：087-821-8824（代表）ファックス：087-822-8870
※応募用紙はJICA四国ホームページからもダウンロードできます。

一般の方の
参加も可能です

国際理解教育セミナー 徳島大学連携「国際協力論」実施中！！

国際理解教育に関心のある教職員や学生、そして市民のみなさんを対象とした、国際理解や開発教育に関連するセミナーを開催します。

□徳島大学連携「国際協力論」

□実施期間：2018年4月11日～8月1日の水曜日
全16回16:20～17:50

□毎週、国際協力に従事する様々な立場の専門家が教壇に立ちます。

JICAからの講義は、

①JICAの活動とODA（政府開発援助）

②JICA研修生との交流

③青年海外協力隊の活動を予定しています。



2017年度徳島大学「国際協力論」での、JICA長期研修生による講座の様子

問合せ

【JICA徳島デスク（TOPIA内）国際協力推進員 長田有加里】

電話：088-656-3303

メール：jicadpd-desk-tokushimaken@jica.go.jp



「とくしま外国人支援ネットワーク会員」

＊募 集 中＊

当協会では、自主的に外国人の方を支援していただく「地域共生サポーター」のほか、「語学ボランティア」「災害時通訳ボランティア」「ホームステイ・ホームビジットボランティア」「活動支援ボランティア」を随時募集しています。

ぜひとも、災害時通訳ボランティアをはじめとする、この制度に、多くの皆様のご協力をいただき、外国人の方をサポートして頂ければ幸いです。

英語・中国語による

多言語電話相談・窓口案内を行っています

県内在住外国人および旅行等で来県する外国人の方へ、生活相談や観光案内ができるよう、英語・中国語対応の相談（窓口案内）員を配置しています。

電話での相談の際に通訳が必要な場合には三者通話（トリオフォン）もごさいます。是非、ご活用ください。

受付時間：平日 10：00～18：00

T E L：088-656-3320（相談電話）

日時、内容等により依頼にお応えできない場合がありますので、ご了承ください。

TOPIA 賛助会員募集中

当協会では、当協会の趣旨と活動内容にご賛同いただける賛助会員を募集しています。賛助会員は協会の情報や会議室の予約を優先して受けることができます。さらに特典の充実に務めてまいります。詳細は当協会まで。資料をお送り致します。

年会費 個人会員 一口 3,000円/年度
 団体会員 一口 10,000円/年度

国際理解教育を応援します

国際理解支援講師派遣

人とふれあい人とつながり

多文化理解＆多文化共生！

徳島県の国際化の進展に伴い、多文化共生に向けた県民の意識醸成や国際理解教育の推進を目的として当協会では学校や市町村の機関が行う国際交流活動などに講師（県内在住外国人等）を派遣します。

国際理解支援講師募集中

～母国と日本の交流の架け橋となりませんか～

県内の学校や市町村の機関が行う国際交流のイベント等で、国際理解支援講師として日本語で母国の文化紹介などをしてくださる県内在住外国人の方を募集しています。

在住外国人の方対象の「防災出前講座」をご活用下さい！

当協会では、近年危惧されている南海トラフ巨大地震や、年々増えつつあるその他の自然災害から身を守るために、在住外国人の方を対象にした防災出前講座（言語：やさしい日本語・英語・中国語）を開催し、防災意識の啓発をおこなっています。＊申込は当協会まで。



防災出前講座の様子



問合せ：公益財団法人徳島県国際交流協会
〒770-0831
徳島市寺島本町西1-61
クレメントプラザ6F
TEL: 088-656-3303 FAX: 088-652-0616
URL: <http://www.topia.ne.jp>
Email: topia@topia.ne.jp